

機械工学科追想「機械工学科を思い出してみました」雑感

機械工学科にご縁がありまして、今まで、関係のある仕事と付き合ってきました。この年になって学生時代は極貧でしたが、一番良い時代だったと思えてきました。学生時代は、自分の努力次第、目標設定次第で、或る程度コントロールできるのです。社会に出ると、組織に入り、上司の胸先三寸で、活かすも殺すも決まってしまう危うい状態になります。お陰様で、学生時代は、勉学に集中することができました。毎日付き合う友達は要らない。学校と下宿先の往復のみ、下宿先に友達は呼ばない。これは徹底的に実行しました。高校時代は田んぼの手伝いと部活で、勉強時間が減らされていました。勉強に集中できませんでしたが、学生時代は、集中できました。今考えても、悔いはありません。本ウェブで書き足りない所は、徐々に継ぎ足して行こうと思います